

5年後にめざしたい青葉区の姿

柱① 相互理解 支え合い

- 隣近所で声を掛け合い、お互いに支え合っている
- 障害や認知症など、暮らしにくさを感じている人への理解が深まり、暮らしやすくなっている
- 安心して子育てができ、子どもも暮らしやすくなっている
- 日頃の防災・減災の取組などを通して、災害時でも助け合っている

柱② 生き生き すこやか

- 誰もが地域の中で自分らしく活躍している
- 身近なところで健康づくりの機会が増え、楽しみながら活動が続けられている
- 子どもから青少年、子育て世代が地域とつながっている
- 地域の活動を支える人が増え、次の世代に受け継がれている

柱③ 場・機会・情報の充実

- 多文化・多世代共生をめざし、地域で活動・交流できる場や機会、手段がある
- 子育て世代、障害児・者、高齢者、暮らしにくさを感じている人などを支援するネットワークができています
- 事業者、NPO、教育機関、医療機関など、地域の多様な主体との連携ができています
- 必要な人に必要な情報が届き、活用されている

柱② あおばエール 協力店

障害のある方を理解して見守る「あおばエール協力店」を増やす取り組みを進めています。

柱② 検索ナビ

「ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ」を活用して、地域で活動している団体を紹介できるように周知しています。

柱③ ガイドブック 「あおばでくらす」

区内の事業所、障害団体と協力して、障害のある方が利用できる相談窓口や施設などの情報を載せたガイドブックを発行しました。

柱③ 情報配信サービス 「Aonico」

子育て世帯や妊娠中の方が地域とつながり、孤立することなく子育てできるよう、スマートフォンアプリによる情報発信を行っています。

柱③ 生活困窮者支援 ネットワークの構築

地域ケアプラザと連携して研修を行うなど、関係機関とネットワークを構築して生活困窮者支援に対する地域の理解を深めています。



第4期青葉区地域福祉保健計画 (中間振り返り)

令和6年3月発行

横浜市青葉区役所福祉保健課事業企画担当
〒225-0024 横浜市青葉区市ケ尾町 31-4
TEL: 045-978-2436 FAX: 045-978-2419
HP: <http://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/>

社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会
〒225-0024 横浜市青葉区市ケ尾町 1169-22
TEL: 045-972-8836 FAX: 045-972-7519
HP: <http://www.aosha.jp/>

地域ケアプラザ一覧	電話番号
荇田地域ケアプラザ	911-8001
もえぎ野地域ケアプラザ	974-5402
奈良地域ケアプラザ	962-8821
さつが丘地域ケアプラザ	972-4769
美しが丘地域ケアプラザ	901-6665
大場地域ケアプラザ	975-0200
鴨志田地域ケアプラザ	961-6911
ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ	308-7081
青葉台地域ケアプラザ	988-0222
恩田地域ケアプラザ	988-2010
たまプラザ地域ケアプラザ	910-5211
すすぎ野地域ケアプラザ	909-0071

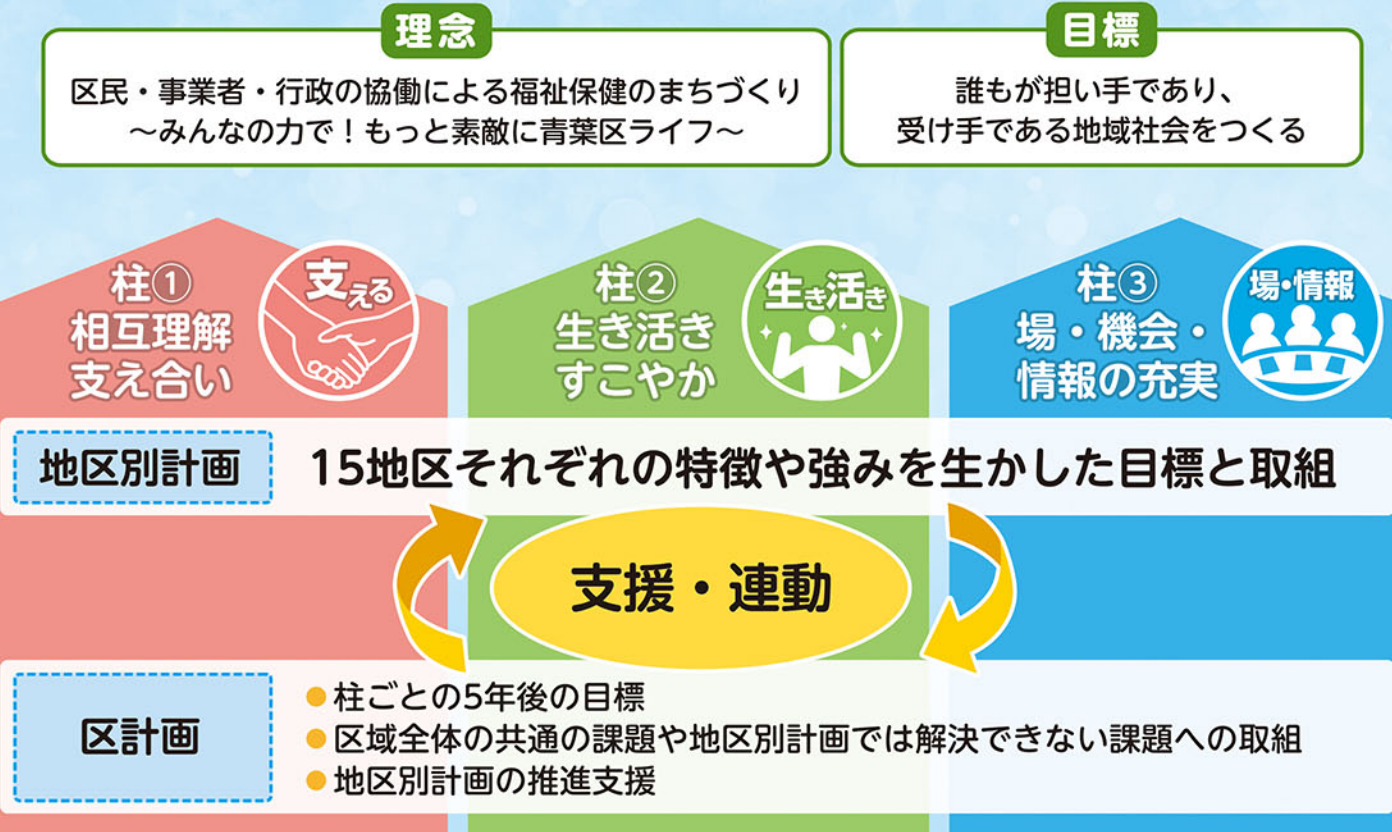


中間振り返り

第4期計画の前半を振り返り、取り組みをまとめました!

令和6年3月
30th ANNIVERSARY
AOBA

第4期青葉区地域福祉保健計画 「青葉かがやく生き生きプラン」【計画構成】



区計画 これまでの取り組みをいくつかご紹介します

柱① アルツハイマー 月間イベント

「世界アルツハイマー月間」に合わせて、地域ケアプラザを中心に、各地区で認知症理解を進めるための活動を行っています。

柱① 食支援

区内在住のひとり親世帯等を対象に、食料や生活雑貨の配分会などの生活支援を継続的・定期的実施しています。

柱① 福祉教育

区内の小中学校や企業、自治会などで福祉教育講座を開催し、認知症や障害についての地域理解を進めています。

柱② ハマトレキャストの養成

地域活動団体の方々が介護予防トレーニング「ハマトレ」を習得し、ハマトレキャストとなって、青葉区全体に広めています。

